

令和8年9月1日



玉工通信 第10号

〒 311-3501 茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukurith.ibk.ed.jp>



たまこう行事予定

9月 1日(火) AM開講式等、PM授業(火の456)
9月 7日(火)～マナーアップ週間
9月28日(月) 1～5h:授業、6h:LHR

●令和8年7月22日(水) 閉講式 表彰式



ウェイトリフティング部

薬丸 陽斗

令和8年度 茨城県高等学校総合体育大会兼国民スポーツ大会
茨城県大会 男子88kg級 第3位

令和8年度 茨城県高等学校総合体育大会兼国民スポーツ大会 茨城県大会 団体 第3位

川島 蓮 令和8年度 茨城県高等学校総合体育大会兼国民スポーツ大会茨城県大会 男子56kg級 第3位

加藤 海心 令和8年度 茨城県高等学校総合体育大会兼国民スポーツ大会茨城県大会 男子79kg級 第1位

村上 煌輔 令和8年度 関東高等学校ウェイトリフティング競技大会 男子+94kg級 第1位

令和8年度茨城県高等学校総合体育大会兼国民スポーツ大会茨城県大会 男子+94kg級 第1位



●令和8年7月22日(水)
閉講式 校長訓話



皆さん、おはようございます。

本日で授業が一区切りとなり、明日からいよいよ夏休みに入ります。今日まで日々の学習や部活動、学校生活に懸命に取り組んできた皆さんの努力を、まずは心からたたえたいと思います。

さて、4月の始業式で、私は皆さんの成長を支える「三つの柱」についてお話ししました。覚えているでしょうか。

一つ目は、「信頼される行動を心がける」こと。

二つ目は、「人とのつながりを大切にする」こと。

そして三つ目は、「主体的に学び、挑戦する」ことです。

この約4ヶ月間を振り返ってみて、皆さん一人ひとりの「成長の足あと」はどうでしょうか。

先ほど行われた壮行会では、ウエイトリフティング部、そして工業研究部の電気工事・無線・竹灯りのみなさんが、関東大会、全国大会、さらには国際交流や全国発表の舞台へと羽ばたく姿を見せてくれました。

選手の皆さんの活躍は、日頃から自ら考え、挑戦し、努力を積み重ねてきた成果です。そして、その努力を支えてくれた仲間や先生、家族とのつながりがあったからこそ得られた成果でもあります。

全校生徒220名弱の本校において、身近な仲間がここまでの高みを目指して挑んでいる姿は、私たちの大きな誇りであり、「自分ももっとやれる」という強い刺激になったはずです。

明日からの夏休みは、学校を離れ、自分で自由に使える時間が格段に増えます。だからこそ、今一度この「三つの柱」を自分の生活の中で実践してほしいと思います。

一つ目の「信頼される行動を心がける」についてです。

自由な時間が増えるからこそ、自ら考え、時間を守り、自分自身をコントロールする「自律」が大切になります。

今年度、生徒会からの積極的な提案を受け、先生方が真摯に応える形で、私たちの学校生活に嬉しい変化が生まれました。熱中症対策としての授業中の水分補給をはじめ、夏季制服へのポロシャツの追加、自転車通学時の学校ジャージ着用の許可などがその成果です。自分たちの学校生活をより良くしようとする主体的な行動と対話が結実した、素晴らしい一歩だと感じています。

しかし、皆さんに決して忘れないでほしいことがあります。それは、「手にした権利を維持するためには、決められたルールを守り続けることが不可欠である」ということです。与えられた自由や権利は、皆さん一人ひとりの自律と信頼の上に成り立っています。

また、これからも猛暑が続いていきますので、熱中症への対策はもちろん、交通安全や水の事故、SNS上のトラブルなどにも十分注意してください。自分の命、増して大切な人の命を守る「信頼される判断と行動」を徹底してください。

二つ目の「人とのつながりを大切にする」についてです。

壮行会に臨んだ選手たちが周囲の支えに感謝して舞台に立つように、皆さんも家族や仲間、支えてくれる人への感謝を忘れない夏にしてください。そして、もし夏休み中に迷いや不安、悩みが生じたときは、決して一人で抱え込まないでください。ご家族や先生方、あるいは公的な相談機関など、身近な大人に必ず相談してください。学校を離れていても、皆さんの安心と安全が何より優先されます。

三つ目の「主体的に学び、挑戦する」についてです。

夏休みは、正解のない問いや自分の課題にじっくり向き合える絶好の機会です。部活動、学習、資格取得、進路への取り組みなど、得意なことはもちろん、自分が苦手だと思っていることに一歩踏み出す勇気を持ってください。すぐにうまくいかなくても構いません。試行錯誤を重ねながら一歩ずつ前に進む粘り強さこそが、皆さんの将来の可能性を大きく広げます。

3年生は進路実現へ向けた勝負の夏として、1・2年生は学校の新しい中心となる準備の夏として、希望と目標を持って過ごしてください。

始業式でお伝えしたとおり、私たち教職員は皆さんの心に寄り添い、全力で支援してまいります。夏休みが明けたとき、たくましく成長した皆さんと、誰一人欠けることなく元気な笑顔で再会できることを楽しみにしています。

事故や怪我、体調には十分気をつけて、一人ひとりが自分らしく輝く、実り多き有意義な夏休みにしてください。